

年度		2025	開講学期	前期	単位数	2	時間割コード	VC66
授業科目名		情報基礎 A			担当教員名	大沼 俊名		
授業科目名：英語		Basic Computer Science A						
重複科目名		情報基礎 A【QC66】（【時間割コード】）						
セット科目名								
開講情報			曜日	時限	時間割コード		【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目）	
		1	月	2	VC66			
主な対象学生		農学部 動物科学・水産科学科 --- / 獣医学部 共同獣医学科 ---						
科目の情報		科目の種別				科目番号	VCE113B	
主な使用言語		Japanese						
履修上の条件								
担当教員情報	氏名（カナ）	大沼 俊名（材双トナ）						
	担当教員名（英語）	Toshina Ishiguro-Oonuma						
	常勤・非常勤	常勤						
	所属	獣医学部 共同獣医学科						
	研究室	農－ 3 - 3 2 6						
	公式サイト	岩手大学 研究者総覧： researchmap：https://researchmap.jp/toshina						
	個人サイト							
	質問・相談方法	随時						
他の担当教員		塚越 英晴、村元 隆行、川村 暁、上野山 怜子、沢里 克宏						
キーワード		コンピュータの基礎知識、情報機器の操作、ネットワーク・インターネット、情報探索、情報セキュリティ、情報およびデータ倫理・モラル、著作権、文書作成、表計算、プレゼンテーション、AI・数理データサイエンス、データ分析						
学位授与方針との関係		学位授与の方針：学士課程						
		【知識・理解】		獣医師としての責務を遂行するために，動物の健康・福祉，公衆衛生などに関する高度な専門知識を修得している。				50%
		【思考・判断】		獣医学領域に関わる課題について，生命科学を基礎とした知識と技能を用いて論理的に判断できる。				50%
授業の目的		現代の情報化社会で特に求められるモラルと態度を涵養するとともに、大学における学習ならびに研究活動にコンピュータとネットワークを活用する手法を習得する。また、近年重要視されている数理データサイエンス・AIについて、講義及び演習を通じて理解を深める。						
到達目標		１．インターネット社会で求められる情報倫理・モラルや著作権、個人情報保護、データ倫理などを踏まえ、情報・データを適切に取り扱う態度を身につける。 ２．情報システムの特性やヒューマンエラーに着目した事例を学び、情報セキュリティの重要性を説明できる。 ３．学習や研究に必要な情報の収集ができる。 ４．コンピュータを活用した文書とプレゼンテーション資料を作成できる。 ５．AI・数理データサイエンスについて理解し、表計算ソフトウェア等を活用したデータ分析ができる。						
授業の概要		岩手大学のネットワークおよびインターネットやクラウドサービス等を有効に活用し、今後の学生生活、社会生活に役立つように、基本的なアプリケーションソフトウェアおよび電子メール等の活用についてそれぞれ演習を中心として実施する。 情報社会で被害者・加害者とならないよう、情報セキュリティ、情報倫理・モラル、個人情報保護や、情報・データの取扱についても概説する。 なお、近年重要視されているAI・数理データサイエンスについては、講義で概要を掴んだ後に、表計算ソフトウェアを活用して簡単なデータ分析の演習を行う。						
実務経験の有無と授業内容への反映								
授業の形式		講義および演習						
		遠隔授業への該当（全授業回の半数を超えてオンライン授業を実施する場合） 【しない】						
授業外学修（予習・復習・課題等）への指示		課題を出す場合があるので，担当教員の指示に従うこと。						
詳細計画（各回または週の具体的な授業内容、目標など）								
回 / 週	授業内容			授業外学修（予習・復習・課題等）への指示			備考	
1	ガイダンスおよびユーザー登録			ガイダンスおよびユーザー登録			大沼俊名	
2	情報の基礎、コンピュータの仕組み、メール操作			情報の基礎、コンピュータの仕組み、メール操作			川村暁	
3	コンピュータセキュリティとネットワークセ			コンピュータセキュリティとネットワー			川村暁	

3	セキュリティ、情報倫理・モラル、著作権	クセセキュリティ	
4	ネットワークリテラシー、情報探索、個人情報保護、データ倫理・データセキュリティ	ネットワークリテラシー、情報探索	川村暁
5	AI・数理データサイエンス入門	AI・数理データサイエンス入門	川村暁
6	AI・数理データサイエンス データ分析入門	AI・数理データサイエンス データ分析入門	川村暁
7	学習，研究のための情報収集（１）	学習，研究のための情報収集（１）	大沼
8	学習，研究のための情報収集（２）	学習，研究のための情報収集（２）	大沼
9	文書作成（１）	文書作成（１）	村元隆行
10	文書作成（２）	文書作成（２）	村元隆行
11	計算と統計への応用（１）	計算と統計への応用（１）	塚越英晴
12	計算と統計への応用（２）	計算と統計への応用（２）	塚越英晴
13	プレゼンテーション（１）	プレゼンテーション（１）	大沼俊名
14	プレゼンテーション（２）とまとめ	プレゼンテーション（２）とまとめ	大沼俊名
15			
16			
17			
18			
成績評価の方法と基準	評価方法	割合	評価観点
			関心・意欲 知識・理解 技能・表現 思考・判断
	平常点	50%	
	i カード	0%	
	小テスト	0%	
	課題	50%	
	期末テスト	0%	
評価の基準			
<p>本授業は複数の教員によって行われるため、各教員の評価を合計した点数により評価する。</p> <p>90点以上：秀</p> <p>80点以上：優</p> <p>70点以上：良</p> <p>60点以上：可</p> <p>60点未満：不可</p>			
履修における留意点	<p>授業時間内にインターネットで遊んだりゲームをしたりしないこと。</p> <p>演習室内で飲食をしないこと。</p> <p>学生証を持参すること。</p>		
教科書 / 教材	岩手大学情報教育教科書編集委員会、情報基礎 コンピュータの基本操作と情報活用術 第5版、学術図書出版社、2022年、9784780610024		
参考文献			